対策部 活動計画

1 活動の重点

活動内容の見直し等を踏まえ、部名を変更する。「各市町村における教育関連予算等の拡充」に 焦点を当て、各郡市小学校長会・政令指定都市小学校長会や関係機関等の協力を得ながら組織的な 調査研究を行い、各学校や各郡市小学校長会・政令指定都市小学校長会の対策活動の参考となる資料を提供することにより、その運営に寄与する。

2 活動の概要

市町村における教育関連予算等について、人的支援の具体的な状況及び満足度、人的配置の現状を補う対応等に関する追跡調査を実施し、分析結果を報告書にまとめる。また、報告書とは別に、資料編「小学校における各市町村単独の人的支援等の実態」を作成し、各郡市校長会における予算要望活動等の参考資料として提供する。

昨年度実施していた特別支援教育の充実については、調査しない。ただし、基本データとして重要と考えられる特別支援学級と通常の学級に在籍する特別な教育的支援を要する児童数等については、市町村における教育関連予算等の調査に組み入れて継続調査する。

また、新学習指導要領で新たな教科となる「外国語科」への取組に関する調査を新規追加する。

(1) 調査研究内容

「市町村における教育関連予算等に関する調査研究」

- ア 市町村教育委員会への問い合わせによる調査
 - ・学校基本情報(学校数,学級数,児童数など)について
 - ・教育関連の各種人的配置人数について
 - 「外国語科」への取組について
- イ 校長への調査
 - 特別支援教育の実態について
 - ・市町村予算による人的支援の現状について
 - ・市町村予算による人的支援の現状についての満足度と現状を補う対応について
 - 「外国語科」への取組について

(2) 調査研究活動

- ア 第一・第二調査研究委員会を設置した調査研究活動の推進
 - ・調査内容の検討と調査の実施
 - ・調査結果の分析・考察と報告書や資料編の作成
- イ 郡市対策部の組織を生かした活動の推進
 - ・郡市対策部と連携した調査・回収・集約
 - ・郡市対策部代表者会における意見交換及び冊子の活用方法についての情報交換